

平成26年度活動報告

総会1回、講演会1回(5月30日)、マイクロ波科学教室1回(11月16日)、マイクロ波技術ナイトセッション1回(11月18日)、マイクロ波工業応用セミナー1回(11月19日)、安全・技術講習セミナー0回、マイクロ波技術研修0回、研究会1回(1月30日)、シンポジウム1回(11月16日-19日)、国際会議0回、渉外WGセミナー2回 復興支援活動1回、誘電率・透磁率1回、機関紙WG 1回、若手アカデミー部会WG 3回、ワークショップ1回 協賛7件、後援1件、共催2件

平成26年5月12日(月)

会議名称：「大気圧プラズマプロセッシング研究会」第12回講演・見学会 協賛承諾

開催日時：平成26年5月23日(金) 13:00~15:00

開催場所：日本製粉株式会社 加工研究所(神奈川県厚木市)

主催団体：化学工学会 反応工学部会 「反応場の工学 分科会」

大気圧プラズマプロセッシング研究会

平成26年5月30日(金)

特定非営利活動法人日本電磁波エネルギー応用学会平成26年度第1回理事会

場所：東京工業大学 蔵前会館 手島精一記念会議室

平成26年5月30日(金)

特定非営利活動法人日本電磁波エネルギー応用学会平成25年度定期総会

場所：東京工業大学 蔵前会館 ロイヤルブルーホール

平成26年3月31日の会員数

正会員(個人)：149名、正会員(団体)26社(32口)、学生32名

合計207名

平成25年度総会(平成26年5月31日)時点の会員数

正会員(個人)：151名、正会員(団体)27社(33口)、学生32名

合計210名(5月29日9時現在)

総会出席者 総会本人出席 47名、委任状 69名=116名

定足数104を上回り総会が成立

平成26年5月30日(金)

第5回 日本電磁波エネルギー応用学会 講演会

ー「特異反応場を用いた化学反応利用とその解析技術」

～ 関連技術から学ぶマイクロ波化学の将来展開 ～

場所：東京工業大学 蔵前会館 ロイヤルブルーホール

出席者：講演会76名(講師4名、非会員16名含む)-非会員より当日個人2名、団体1社入会

懇親会34名(講師4名、非会員5名含む)-当日入会2名

プログラム

「超音波とマイクロ波を用いた低コスト・低環境負荷金属ナノ材料プロセッシング」

東北大学 応用化学専攻 林 大和

「電磁波を活用した反応場の魅力と応用技術」

千葉工業大学 工学部生命環境科学科 尾上 薫

Japan Society of Electromagnetic Wave Energy Applications (JEMEA)

「プラズマ・電場中での電磁場利用化学反応の学理と応用」

早稲田大学 先進理工学部応用化学科 関根 泰

「化学反応におけるマイクロ波場の基礎と利用例」

上智大学 堀越 智

「ワーキンググループ活動の紹介・発表」

「第5回マイクロ波可視化ワークショップ マイクロ波の動きを自分のパソコンで見よう」 可視化ソフト「VMW」の操作説明とアプリケーションの電磁界分布解析実演
(株)エスイー 滝沢 力(JEMEA マイクロ波可視化ワーキンググループ部長)

【JEMEA 情報発信コーナー】

展示・資料を配布ご提供者

e2v Japan 様

マイルストーンゼネラル株式会社様

柳田祥三先生(大阪大学)

JEMEA 渉外活動ワーキンググループ

平成 26 年 6 月 10 日 (火)

東京法務局世田谷出張所にて、資産総額変更登記

平成 26 年 6 月 21 日(土)

会議名称：「2014 Microwave Workshops and Exhibition (MWE 2014)」協賛承諾

開催日時：2014年12月10日(水) -12月12日(金)

開催場所：パシフィコ横浜

主催団体：電子情報通信学会 APMC国内委員会

平成 26 年 6 月 25 日 (水)

東京都庁(新宿)に平成 25 年度事業報告書(6種類)および「役員変更等届出書」提出

1. 事業報告書
2. 財産目録
3. 貸借対照表
4. 活動計算書
5. 役員名簿及び名簿のうち報酬を受けたことがある者の名簿
6. 社員のうち 10 人以上の者の名簿

平成 26 年 6 月 25 日(水)

会議名称：APCOM 2014 協賛承諾

(Asia-Pacific Conference on Fundamental Problems of Opto- and Miroelectronics)

開催日時：2014 年 8 月 24 日 (火) -8 月 27 日(水) 時間 09:00~18:00

開催場所：国士舘大学世田谷キャンパス

主催団体：国士舘大学

平成 26 年 7 月 10 日(木) 所得税納税

平成 26 年 7 月 10 日 (木)労働保険平成 26 年度手続きおよび納税

平成26年7月16日(水)

会議名称：ISPlasma2015/IC-PLANTS2015 後援承諾

開催日時：平成 27 年 03 月 26 日(木)~03 月 31 日(火)

Japan Society of Electromagnetic Wave Energy Applications (JEMEA)

開催場所：名古屋大学
主催団体：公益社団法人応用物理学会
ISPlasma2015 / IC-PLANTS2015 組織委員会

平成26年7月19日(土)
会議名称：「平成26年度「女子中高生夏の学校2014
～科学・技術・人との出会い」協賛承諾

開催日時：平成26年8月7日(木)～8月8日(土) 時間 9:00～22:00
開催場所：国立女性教育会館
主催団体：国立女性教育会館

平成26年8月7日(木)～8月8日(土) 時間 9:00～22:00
渉外活動ワーキンググループ
「平成26年度「女子中高生夏の学校2014～科学・技術・人との出会い」参加
開催場所：国立女性教育会館（埼玉県比企郡嵐山町菅谷）
「電子レンジ（マイクロ波）でサイエンス！」
日本化学会(CSJ)＋日本電磁波エネルギー応用学会(JEMEA)
内容：電子レンジ（マイクロ波）を使用したオリジナル染物の作成と電子レンジの実験

開催日時：平成26年8月10日(日)
「青少年のための科学の祭典2014 石巻大会」JEMEA ブース出展
開催場所：石巻専修大学
期日：2014年8月10日(日)
出展テーマ：電子レンジでサイエンス！

①電子レンジで草木染：子供たちと一緒に染物を作ります。
②電子レンジの不思議な実験：マイクロ波無線電力伝送実験、人工オーロラ、ポップコーンつくりなどを
通し、マイクロ波の実験などを通して、「石巻の子供たち」へ科学の不思議さ・面白さを伝える活動を行った。

平成26年8月28日(木)-29日(金)
第1回 JEMEA 若手アカデミー一部会 WG 若手の会
場所：上智湘南ハイム（神奈川県稲村ヶ崎駅）

平成26年9月11日(木)
会議名称：「第267回生存圏シンポ ジウム
第11回持続的生存圏創成のためのエネルギー循環シンポジウム
-マイクロ波高度利用と先端分析化学-
第4回先進素材開発解析システム (ADAM) シンポジウム」協賛承諾
開催日時：平成26年10月20日(月) 13:15～17:10
開催場所：京都大学生存圏研究所木質ホール3F
主催団体：京都大学 生存圏研究所

Japan Society of Electromagnetic Wave Energy Applications (JEMEA)

平成26年10月10日(金)

「化学と科学のためのマイクロ波利用セミナー～研究利用と産業利用のHint～」共催

日時：10月10日(金曜日)、10時～16時30分

会場：札幌市民ホール第1第2会議室

主催：独立行政法人産業技術総合研究所

(ナノシステム研究部門・生物プロセス研究部門)

共催：特定非営利活動法人日本電磁波エネルギー応用学会

(運営：渉外活動ワーキンググループ)

後援：北海道経済産業局

協賛：日本化学会北海道支部

参加者：参加総数 60名(うちJEMEA非会員49名)

内訳：個人参加36名、メーカー参加登録8名(合計44人)うちJEMEA非会員38名

講師8名(JEMEA非会員3名)スタッフのべ8名(すべてJEMEA非会員)

プログラム：

○趣旨説明 (10:00～10:10)

・清水弘樹(産業技術総合研究所北海道センター 生物プロセス研究部門)

○Session1 化学者と科学者へのマイクロ波講座 (10:10～10:40)

・杉山順一(産業技術総合研究所つくばセンター ナノシステム研究部門)

「化学者の視点に合わせた電磁気学の要点」

○Session2 効率加熱を利用した化学研究への利用 (10:40～11:40)

・西岡将輝(産業技術総合研究所東北センターコンパクト化学システム研究センター)

「携帯電話と化学プロセス ～半導体マイクロ波源の利用～」

・加我晴生(産業技術総合研究所北海道センター生物プロセス研究部門)

「マイクロ波加熱を用いる糖類の分解および反応」

○Session3 産業界でのマイクロ波利用 (11:40～12:40)

・國井勝之(四国計測工業株式会社)

「マイクロ波化学反応装置の実用化への取り組み」

・小田島博道(株式会社サイダ・FDS)

「高温高圧フロー型マイクロ波装置—そのプロセス生産への展開」

・JEMEA (特定非営利活動法人 日本電磁波エネルギー応用学会) のご紹介

○Session4 マイクロ波利用装置の紹介(12:50～13:40)

・市販装置紹介 富士電波工機(株)、(株)アントンパール・ジャパン、マイクロ電子(株)、東京理化器械(株)、凌和電子(株)(実行委員代読参加)、(株)サイダ・FDS

○装置デモ・パネル展示 / 交流会 (13:40～14:15)

○Session5 より深いマイクロ波利用に向けたマイクロ波化学 (14:20～15:55)

Japan Society of Electromagnetic Wave Energy Applications (JEMEA)

- ・大内将吉(九州工業大学 情報工学部)
「早いだけじゃない！様々な化学現象からマイクロ波効果を見極める」
- ・清水弘樹(産業技術総合研究所北海道センター生物プロセス研究部門)
「マイクロ波効果は幻想ではない！～酵素反応における検証」
- ・山田徹(慶應義塾大学理工学部)
「マイクロ波効果は実在するか？～不斉合成反応における検証」

○ご挨拶 (15:55～16:00)

- ・杉山順一(産業技術総合研究所つくばセンター ナノシステム研究部門)

*意見交換会(16:00～16:30)

平成26年11月14日(金)

会議名称：「大気圧プラズマプロセッシング研究会」 第13回講演・見学会協賛承諾

開催日時：平成24年11月28日(金) 14:00～16:00

開催場所：東邦大学理学部 鈴木研究室(理学部5号館6F 5618室)

平成26年11月16日(日) 特定非営利活動法人日本電磁波エネルギー応用学会
平成26年度第2回理事会

場所：高知会館 会議室やまもも

平成26年11月16(日)日-19日(水)

第8回日本電磁波エネルギー応用学会シンポジウム

*[公財]JKA(競輪)の補助金により開催

協賛・後援団体(50音順)

【協賛団体】

IEEE MTT-S Kansai Chapter 四国マイクロ波プロセス研究会

IEEE MTT-S Japan Chapter 一般社団法人触媒学会

IEEE MTT-S Nagoya Chapter 公益社団法人石油学会

愛媛県産業技術研究所 徳島県工業技術センター

公益社団法人化学工学会 一般社団法人日本エネルギー学会

香川県産業技術センター 公益社団法人日本化学会

高知化学会 公益社団法人日本農芸化学会

高知県工業技術センター 公益社団法人有機合成化学協会

高知大学

独立行政法人産業技術総合研究所 四国センター

一般財団法人 四国産業・技術振興センター

【後援団体】

高知県教育委員会 高知工科大学

参加総数 256人(非会員 143人)

内訳

シンポジウム参加 202

セミナーのみ参加 4

科学教室のみ 50

合計 256

産業界 93
官 18
学(高校生 50 人含) 145
合計 256

11月16日(日) マイクロ波科学教室

場所: 高知会館

出席者: 71人(内訳: 高校生 41名、教員 9名、一般 21名)

プログラム:

「大学の授業ってこんな?—マイクロ波基礎論」和田 雄二(東京工業大学)

A: 押し花・ガラス玉

「マイクロ波を照射してみよう！」

加藤 俊作(かがわ産業支援財団)

朝日 信吉(かがわ産業支援財団)

B: 地デジアンテナ

「段ボールとアルミ箔で地デジ用アンテナを作ろう！」

三谷 友彦(京都大学)

C: 染色ほか

「電子レンジde サイエンス！」

松村 竹子(有限会社ミネルバライトラボ) / 中島 理一郎(有限会社ミネルバライトラボ)

柳田 祥三(大阪大学) / 木田 敏之(大阪大学) / 大内 将吉(九州工業大学)

池永 和敏(崇城大学) / 西岡 将輝(産業総合研究所) / 本間 幸洋(三菱電機株式会社)

11/17-18 第8回日本電磁波エネルギー応用学会シンポジウム

出席者: 202名(内訳: 会員 135名・非会員 67名)

発表件数 101

(内訳)

特別講演: 4

一般口頭発表: 58

ポスター発表: 28

特別講演

特1 「JEMEA が開始する「物性値データベース」は研究者・開発者にどう役立つか」

和田 雄二(東京工業大学)

特2 「誘電率透磁率データベース化の活動状況—データベースWG の紹介運営方法」

福島 英沖(株式会社 豊田中央研究所)

特3 「誘電率、透磁率データベースの開発」

藤田 明希(株式会社 科学技術研究所)

特4 「Efficient and Sustainable Chemical Processes under Microwave Irradiation」

Giancarlo Cravotto*, Diego Carnaroglio, Marina Caporaso, Laura Rinaldi.

(Department of Drug Science and Technology and Interdepartmental Centre

“Nanostructured Interfaces and Surfaces - NIS, University of Turin)

企業発表 11

- 企業機器展示 11 社(11 コマ)、広告出稿 11 社(延べ 19 社)
- ★マークは機器展示出展企業 11 社
- マークは広告出稿企業 11 社

(社名 50 音順)

- ★ アステック株式会社 <http://www.astechcorp.co.jp>
- ★ 株式会社アミル <http://www.amil.co.jp/>
- アルフレッサ篠原化学株式会社
- ★ 株式会社 アントンパール・ジャパン <http://www.anton-paar.com/jp-jp/>
- ★ 安立計器株式会社 <http://www.anritsu-meter.co.jp/>
- 兼松エンジニアリング株式会社 <http://www.kanematsu-eng.jp/>
- 計測エンジニアリングシステム株式会社 <http://www.kesco.co.jp/comsol/>
- ★ 四国計測工業株式会社 <http://www.yonkei.co.jp>
- 四国八洲薬品株式会社 <http://www.shikoku-yashima.co.jp/>
- 四国理科株式会社
- ★ 四変テック株式会社 <http://www.shihen.co.jp/>
- ★ 株式会社ニッシン <http://nissin-inc.co.jp/>
- 日進商事株式会社
- ★ パナソニック株式会社
<http://panasonic.co.jp/ap/products/magnetron/index.htm>
- バイオタージ・ジャパン株式会社 <http://www.biotage.co.jp/>
- ★ 富士電波工機株式会社 <http://www.fdc.co.jp>
- ★ マイルストーンゼネラル株式会社 <http://www.milestone-general.com>
- ★ ミクロ電子株式会社 <http://www.microdenshi.co.jp>
- 匿名希望

日本電磁波エネルギー応用学会 ベストペーパー賞発表 (2 名)
ベストポスター賞発表 (3 名)

「JEMEA ベストペーパー賞」(敬称略)

最優秀賞 2A14

優秀賞 2B01

2A14 「マイクロ波交番電磁界の印加による光誘起電子移動反応の非熱的な促進とその物理的機構の理解」

Non-thermal acceleration on photo-induced electron transfer by applied microwave alternating electromagnetic field and the physical mechanisms of this acceleration

○岸本史直 A、今井富 A、藤井知 B、望月大 A、米谷真人 A、鈴木榮一 A、和田雄二 A (東工大院・工 A、千葉大 B)

2B01 「微細液滴を含む大気圧低周波プラズマ法による液相浄化」

Liquid phase purification using atmospheric low frequency plasma with minute droplets

○太田佳以人、和田善成、尾上薫(千葉工大・工)

「JEMEA ベストポスター賞」(敬称略)3名

P19、P22、P26 (ポスター番号は、若い順に記載、得点順位ではなし)

P19 透明なポスト壁導波路型マイクロ波照射構造の基礎検討

Fundamental Study of a Transparent Post-Wall Waveguide Type Microwave Irradiation Structure

岸原充佳 A、南山康人 B、山口明啓 B、内海裕一 B (岡山県立大学・情報工 A、兵庫県立大・高度産業科学技術研究所 B)

P22 アフガニスタンにおける植物からの精油抽出に関するマイクロ波技術の応用

Application of microwave technology to extraction of essential oils from natural plant products of Afghanistan

Nazifa FAQERYAR A、Yoshihito MORI A、Takeko MATSUMURA B (Ochanomizu University A、Minerva Light Lab. B)

P26 マイクロ波出力と温度を精密に制御した系での酵素反応のマイクロ波照射効果

Microwave Irradiation Effect of Enzymatic Reaction on Precise Control of Temperature and Microwave Power

白石 新 A、青木 富士子 A、大内 将吉 AB (九工大院・生命体工・生体機能 A、九工大院・情報工・生命情報工 B)

平成 26 年 11 月 17 日(月) 懇親会

出席者:93 名(内訳:会員 79 名・非会員 14 名)

平成 26 年 11 月 18 日(火) マイクロ波技術ナイトセッション

出席者:55 名(内訳:会員 45 名・非会員 10 名)

話題提供者とトピック

「マイクロ波と分子の相互作用 - どう考えれば、化学あるいは生物化学におけるマイクロ波効果が説明できるか」

大内 将吉 (九州工業大学)

「マイクロ波と物質の相互作用 - その現象は既に説明されている」

杉山 順一 ((独)産業技術総合研究所)

「反応におけるマイクロ波作用 - 1 分子考察だけでいいのか?」

清水 弘樹 ((独)産業技術総合研究所)

「MW の微粒子近傍における温度局在化効果 - これは特殊効果だろうか」

藤田 明希・三角哲平 (榊科学技術研究所)

平成 26 年 11 月 19 日(水) マイクロ波工業応用セミナー

出席者:67 名(内訳:会員 47 名・非会員 20 名)

場所:高知県工業技術センター

プログラム:

「未利用森林資源からの空気浄化剤の開発

Japan Society of Electromagnetic Wave Energy Applications (JEMEA)

－ 減圧式マイクロ波水蒸気蒸留法による事業化の試み －
(独) 森林総合研究所 バイオマス化学研究領域 樹木抽出成分
研究室

室長 大平 辰朗 氏

「マイクロ波常温乾燥における水分移動と収縮変形」

九州工業大学大学院 工学研究院 機械知能工学研究系 教授 鶴田 隆治 氏

「マイクロ波の液中への直接照射とその応用」

高知県工業技術センター 主任研究員 村井 正徳 氏

「マイクロ波抽出とカンキツ精油について」

高知大学地域連携推進センター土佐フードビジネスクリエーター人材創出拠点
特任教授 沢村 正義 氏

平成 26 年 11 月 17 日～平成 27 年 1 月 16 日

JEMEA 進歩賞 応募者募集

平成 26 年 12 月 6 日 (土)

第 2 回 JEMEA 若手アカデミー部会 WG 若手の会

場所：京都大学宇治キャンパス生存圏研究所

平成 26 年 12 月 6 日～12 月 19 日

平成 27 年度ワーキンググループ追加募集

新規応募なし。

平成 27 年 1 月 13 日 (火)

所得税納税

平成27年1月15日 (木)

日時：平成27年1月15日(木)午後 13:00～17:00

「第4回誘電率透磁率データベース化WG研究会」

会場：〒152-8550 東京都目黒区大岡山2-12-1 東京工業大学 大岡山キャンパス

東工大蔵前会館(Tokyo Tech Front) 3F手島精一記念会議室

プログラム

「マイクロ波領域における誘電率・透磁率の温度依存性の評価」

国土舘大学 二川佳央

概要：セラミックス、金属粉末、食品などの複素誘電率、透磁率の周波数、温度依存性の評価、解析と測定法および生体組織の複素誘電率のデータベースに関する事例を紹介いただいた。

「食品の誘電物性とマイクロ波加熱・高周波加熱の解析」

東京海洋大学 酒井昇

概要：食品の誘電物性の温度依存性および塩分濃度依存性を概説するとともに、マイクロ波加熱実験用の模擬食品について概説する。また、マイクロ波および高周波加熱した時の食品内温度分布を求めるために、電磁界解析と熱移動解析を錬成した解析について概説いただいた。

DBソフトのデモと意見収集 「計測者、検索者双方の物性値DBの活用提案」

(株)科学技術研究所 藤田明希

Japan Society of Electromagnetic Wave Energy Applications (JEMEA)

概要：計測実験をされている研究者及び物性を利用した研究をされている研究者双方の立場から誘電率透磁率データベースがどのように活用できるかを紹介・提案いたします。また皆様の要望をお伺いする機会ともしたいと考えておりますので忌憚のないご意見を頂いた。

話題提供2-3件(WGメンバーの誘電率、透磁率データの紹介)

「人体組成と誘電率の関係、解析手法の問題点」

滝沢力((株)エスイー)

「高損失材料(グラファイト混合物)の誘電率と導電率の関係」

吉川昇(東北大学)

平成 27 年 1 月 30 日 (金)

特定非営利活動法人日本電磁波エネルギー応用学会 平成 26 年度第 3 回理事会

場所： 独立行政法人 産業技術総合研究所 臨海副都心センター別館 11 階会議室

平成 27 年 1 月 30 日(金)

第 8 回 日本電磁波エネルギー応用学会研究会

-高周波電力技術の最新動向- Beyond 2.45GHz -

場所： 独立行政法人 産業技術総合研究所 臨海副都心センター別館 11 階会議室

出席者：研究会 70 名 (講師 4 名、非会員 15 人含む)

懇親会 37 名 (講師 3 名、非会員 6 名含む)

プログラム：

「電磁誘導と磁界共振結合(磁界共鳴)の違い」

居村 岳広 氏(東京大学)

「マイクロ波電力伝送の最新動向と実用化に向けた取り組み」

大沼 文彦 氏(日本電業工作(株))

「電子レンジ用マグネトロン最新動向、5.8GHz 帯マグネトロンの適用事例(仮)」

桑原 なぎさ氏 (パナソニック(株))

「マイクロ波半導体デバイスの最新動向(S 帯~Ka 帯)」

高木 一考 氏((株)東芝)

【JEMEA 情報発信コーナー】

JEMEA情報発信コーナー出展目録(ジャンル別 50音順)

1. マイクロ波の可視化関係

計測エンジニアリング株式会社 児島正哲様

株式会社構造計画研究所 浅沼雅行様

(独)産業技術総合研究所 杉山順一様

東京海洋大学 酒井昇様

JEMEAマイクロ波可視化ワーキンググループ 部会長 滝沢力様

2. 企業PR関係

e2v Japan様
カタログとパンフレット

3. 書籍展示とチラシ配布

堀越智先生(上智大学)-JEMEA副理事長経由
三共出版(株)様
(株)日刊工業新聞社出版局様
書籍展示とチラシ
三谷友彦先生(京都大)-JEMEA理事経由
化学情報出版株式会社様
書籍展示とチラシ
吉川昇先生(東北大学)-JEMEA理事経由
コロナ社
(株)産業技術サービスセンター
書籍展示とチラシ

平成27年3月5日(木)
第2回 JEMEA 若手アカデミー一部会 WG 若手の会
場所：上智大学四谷キャンパス

平成27年3月7日(土)
会議名称：「四国マイクロ波プロセス研究会第14回フォーラム」協賛承諾
開催日時：平成27年4月17日(金) 時間13:15~16:30
開催場所：香川県高松市 e-とぴあ・かがわBB スクエア
主催団体：四国マイクロ波プロセス研究会(SIMPT)

平成27年3月24日(火)
会議名称：「省エネルギー科学技術の新展開・見学会」共催
日時：3月24日(火曜日)、10時20分~16時00分
会場：京都大学 桂イノベーションプラザ 1Fセミナー室
プログラム：<http://www.jemea.org/modules/eguide/event.php?eid=55>
主催：京都大学工学研究科無機材料化学講座
共催：(有)ミネルバライトラボ/
特定非営利活動法人日本電磁波エネルギー応用学会
(運営：渉外活動ワーキンググループ)

参加者：参加総数47名(うちJEMEA非会員37名)
内訳：個人参加40名(JEMEA非会員33名)
講師5名(JEMEA非会員2名)スタッフ2名(すべてJEMEA非会員)

プログラム：
第一部
「環境調和と省エネ材料技術」

講演1 10:30~11:00
「桂イノベーションパークでの省エネ研究紹介」

Japan Society of Electromagnetic Wave Energy Applications (JEMEA)

京都大学ナノテクノロジーハブ拠点長
京都大学大学院工学研究科教授 平尾一之

講演2 11:00~11:30
「固体水素源型水素燃料電池向け革新材料技術」
京都大学大学院工学研究科
特定研究員 Visbal Heidy

見学会 11:40~12:10
イノベーションプラザ内の見学

第二部
「未来の省エネ技術・マイクロ波エネルギーの活用」

挨拶 13:00~13:20
「日本電磁波エネルギー応用学会の紹介」
日本電磁波エネルギー応用学会
渉外活動ワーキンググループ代表 松村竹子

講演3 13:20~14:10
「ポリエステルの加圧マイクロ波加水分解の作用機構と応用」
崇城大学准教授 池永和敏氏

講演4 14:20~15:20
「セラミック材料のマイクロ波加熱」
黒崎播磨株式会社技術研究所 平初雄

講演5 15:20~15:50
「水の酸化力を活かすミストCVDの産業応用への挑戦」
株式会社FLOSFIA 代表取締役社長 人羅俊実

平成26年3月22日(日)
3月31日締切 平成27年度の「事業計画と予算書」ご確認と投票のお願い開始
会員過半数を超える111名の承認を得る。

平成27年3月31日の会員数
正会員(個人) : 147名、正会員(団体) 27社(33口)、学生31名
合計205名

平成26年度総会時点の会員数
正会員(個人) : 149名、正会員(団体) 27社(33口)、学生31名
合計207名(5月27日9時現在)
総会出席者 総会本人出席 44名、委任状 73名=117名 (総会当日最終数)

定足数104を上回り総会が成立